

第5回 研究助成金贈呈者一覧

平成23年5月27日

がん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰（革新的研究）

	研究者氏名	所 属 機 関 名
基礎	清水 重臣	国立大学法人東京医科歯科大学 難治疾患研究所 病態細胞生物学
	研究課題名	新たに発見したオートファジー機構を標的とした革新的抗癌剤の開発
	受賞理由	オートファジー機構はがん治療の新しい標的として注目されており、新たな抗がん剤開発の上で興味深く、研究計画も優れており、行った実績もある。今後、その成果が新しいがん治療の一つとして期待できる。
臨床	山上 裕機	和歌山県立医科大学 外科学第2講座
	研究課題名	膵癌に対する2方向性ペプチドワクチン療法とS-1隔日投与による低侵襲性集学的治療の開発
	受賞理由	ペプチドワクチン療法の臨床試験を着実に行って、実績もある。国民が期待している研究で、今後、膵癌の新しい治療戦略として期待できる。

がん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（先駆的研究）

	研究者氏名	所 属 機 関 名
基礎	佐々木 泰史	札幌医科大学・医学部・フロンティア医学研究所・ゲノム医科学部門
	研究課題名	p53による腫瘍微小環境ネットワーク制御とがんの浸潤・転移における新規マーカーの探索
	馬島 哲夫	公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 分子生物治療研究部
	研究課題名	in vivo RNAiスクリーニングを用いた前立腺がん幹細胞による腫瘍構築過程に関わる因子の同定
	吉田 清嗣	東京医科歯科大学難治疾患研究所・分子遺伝分野
	研究課題名	乳癌悪性化の分子機構におけるDYRK2キナーゼの役割と治療への展開
	太田 智彦	聖マリアンナ医科大学大学院医学研究科 応用分子腫瘍学
	研究課題名	乳癌の化学療法感受性を左右するBRCA1のE3ユビキチンリガーゼ活性に関する基盤的研究
	齋藤 正夫	山梨大学大学院医学工学総合研究部・生化学第2教室
	研究課題名	上皮間葉転換を治療的指標とした標的分子の探索に関する研究
臨床	関戸 好孝	愛知県がんセンター研究所分子腫瘍学部
	研究課題名	悪性中皮腫に対する分子標的治療法の開発
	能正 勝彦	北海道公立大学法人 札幌医科大学 医学部 内科学第一講座
	研究課題名	消化器腫瘍のエピジェネティックな遺伝子異常の探索とそれらを標的とした個別化治療への応用
	海野 倫明	東北大学大学院・医学系研究科・消化器外科学分野
	研究課題名	胆道癌・膵癌の塩酸ゲムシタビン感受性・耐性機構の解明と臨床応用
	中田 光俊	金沢大学医薬保健研究域医学系 脳・脊髄機能制御学
	研究課題名	GSK3βを分子標的とした悪性脳腫瘍に対する新規薬物療法の基盤構築
馬場 祥史	熊本大学医学部附属病院 消化器外科	
研究課題名	食道癌の新規治療法の開発を目指したLINE-1メチル化レベルの網羅的検索	